

2012年6月27日

～「愛犬へのしつけに対する意識調査」～

愛犬へのしつけは悩みの種・・・
愛犬家の6割以上が、
しつけ時にたたいた経験あり！

T & D保険グループのペット&ファミリー少額短期保険株式会社(東京都文京区、代表取締役社長：日下部 明)は、20～70代の愛犬家の男女934人を対象に、『愛犬へのしつけに対する意識調査』(インターネット調査)を実施しました。

『愛犬へのしつけに対して悩んだことはありますか?』と質問をしたところ、「現在悩んでいる」(30.2%)「以前悩んだことがある」(34.5%)と2つの回答を合わせると6割以上(64.7%)の方が、しつけに対して悩んだ経験を持っていることが分かりました。

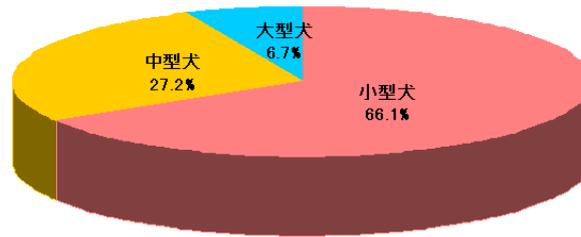
更に、『愛犬へのしつけをする際に、“たたいた”ことはありますか?』という質問をしたところ、6割以上(64.0%)の方が“たたいた”経験があるという驚きの結果に。しつけに対しては、犬の性格や飼育環境、飼い主の考え方により様々な見解があると思いますが、『愛犬を“たたいた”ことによってしつけが出来たと思いますか?』という質問に対して、「出来なかったと思う」と回答した方が7割近く(66.9%)いることから分かるように、厳しくすることが必ずしも良いしつけには繋がらないと感じている愛犬家が多いことがうかがえます。

また同時にしつけの成功例についても調査したところ、「犬の目線まで下りることが大事」や「どこを触られても嫌がらないように子犬の時からあらゆる箇所を触る」「ルールを決めて家族全員が同じしつけをする」など、飼い主がそれぞれ工夫してスキンシップや信頼関係を築こうとしていることが分かります。愛犬が人間社会の中で幸せに過ごしていけるように、獣医師やドッグトレーナーなどの専門家からアドバイスを受け、飼い主がしつけに対して正しい知識をしっかりとつけることが、一番大切なことなのかもしれません。

調査概要

調査対象 : 全国の20～70代の男女 (犬を飼っている方)
有効回答数 : 934サンプル (男性・630サンプル、女性・304サンプル)
調査方法 : インターネットリサーチ
調査期間 : 2012年6月12日(火)～2012年6月14日(木)

調査結果概要



飼っている犬の種類

愛犬へのしつけに対して悩んだことはありますか？

回答結果	飼っている犬の種類			全体平均
	小型犬	中型犬	大型犬	
現在悩んでいる	35.3%	20.1%	20.6%	30.2%
以前悩んだことがある	32.9%	39.4%	30.2%	34.5%
悩んだことはない	31.8%	40.6%	49.2%	35.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

「現在悩んでいる」(30.2%)「以前悩んだことがある」(34.5%)と2つの回答を合わせると6割以上(64.7%)の方が、愛犬へのしつけに対して悩んだ経験を持っていることが分かります。

愛犬へのしつけをする際に、"たたいた" ことはありますか？

回答結果	飼っている犬の種類			全体平均
	小型犬	中型犬	大型犬	
たたいたことがある	63.2%	63.8%	73.0%	64.0%
たたいたことはない	36.8%	36.2%	27.0%	36.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

6割以上(64.0%)の方が"たたいた" 経験があるという驚きの結果に。

また、愛犬の体格が大きくなればなるほど"たたいた" 経験のある飼い主が増えていく傾向に。

愛犬を"たたいた" ことによってしつけが出来たと思いますか？

回答結果	飼っている犬の種類			全体平均
	小型犬	中型犬	大型犬	
出来たと思う	27.2%	43.2%	47.8%	33.1%
出来なかったと思う	72.8%	56.8%	52.2%	66.9%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

「出来なかったと思う」と回答した方が7割近く(66.9%)いるという結果に。

厳しくすることが必ずしも良いしつけには繋がらないと感じている愛犬家が多いことがうかがえます。

愛犬のどんな困った行動で " たたいた " ことがありますか？ (複数回答)

回答結果	飼っている犬の種類			全体平均
	小型犬	中型犬	大型犬	
吠えた時	25.1%	30.3%	30.2%	26.9%
噛まれたり、ひっかかれた時	26.7%	23.2%	20.6%	25.4%
トイレを失敗した時	17.7%	8.3%	7.9%	14.5%
フードをちらかしたりした時	1.5%	2.4%	0.0%	1.6%
他の犬やペットとケンカした時	4.4%	9.8%	17.5%	6.7%
家の中の物を壊された時	10.4%	11.4%	11.1%	10.7%
興奮 (パニック) 状態の時	5.7%	8.7%	11.1%	6.9%

「吠えた時」「噛まれたり、ひっかかれた時」「トイレを失敗した時」などが上位を占める結果に。小型犬・中型犬に比べて大型犬はケンカをすることが多く、その際に厳しく叱られる傾向も見られる。

" たたいた " 後、一時的に愛犬にどんな変化がありましたか？ (複数回答)

回答結果	飼っている犬の種類			全体平均
	小型犬	中型犬	大型犬	
おびえるようになった	28.7%	23.2%	31.7%	27.4%
イタズラをするようになった	1.9%	2.4%	0.0%	1.9%
凶暴になった	7.1%	5.9%	0.0%	6.3%
言うことをきかなくなった	3.7%	2.8%	1.6%	3.3%
言うことをきくようになった	9.9%	16.5%	15.9%	12.1%
自分以外の家族になつた	2.6%	1.2%	0.0%	2.0%
特に変化はない	18.5%	20.9%	28.6%	19.8%

飼い主に対しておびえるようになってしまった愛犬が約3割 (27.4%) と高い数値に。言うことをきくようになった愛犬は約1割 (12.1%)。たたくことがしつけにおいてあまり効果を出せていないことが分かります。

愛犬にどのようなしつけをすることが理想的だと思いますか？

回答結果	飼っている犬の種類			全体平均
	小型犬	中型犬	大型犬	
良くほめてあげる	45.4%	40.9%	47.6%	44.3%
叱らないようにする	3.4%	6.3%	1.6%	4.1%
甘やかさない	11.3%	13.8%	11.1%	12.0%
スキンシップをとる	23.3%	24.8%	28.6%	24.1%
しつけ教室などに参加する	6.0%	5.9%	6.3%	6.0%
その他	1.0%	0.8%	1.6%	1.0%
わからない	9.6%	7.5%	3.2%	8.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

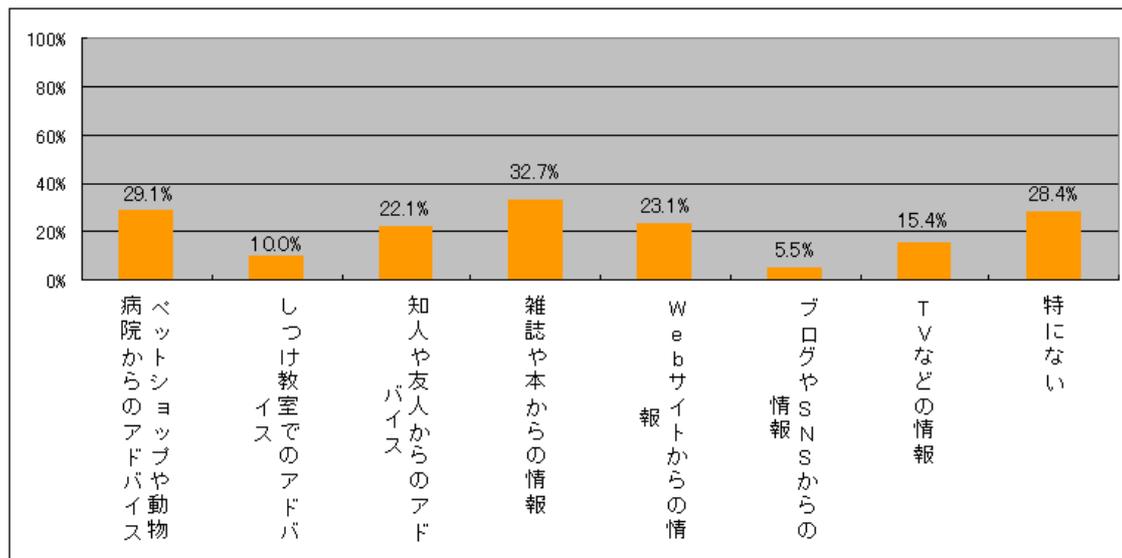
「良くほめてあげる」(44.3%)、「スキンシップをとる」(24.1%) などコミュニケーションをとるという答えに意見が集中。逆に「甘やかさない」(12.0%) などの回答も比較的多い意見。

愛犬へのしつけで成功例などがありましたら教えてください。(フリーアンサー)

- 犬の目線まで下りることが大事。上から注意している間はしつけが成功しない。しっかりと向き合うことが必要です。
- どこを触られても嫌がらないように、子犬の時からあらゆる箇所を触るようにする。
- ルールを決めて家族全員が同じしつけをするようにしました。犬が混乱せずに素直に育ちましたよ。
- 犬の個性にあった方法をとる。遊び好きなら遊び感覚で。訓練感覚が好きなら訓練風にする。
- どんな事でも出来たらとにかくほめる！ほめちぎっていたら、何でも得意気になって行動をするようになりました！
- 時間が許す限り一緒にいて、常に話しかけるようにしたら落ち着いたとてもいい子になった。
- 根気よく接して信頼関係を築くことができたなら、しつけがとても楽になりました。

「犬の目線まで下りることが大事」や「どこを触られても嫌がらないように子犬の時からあらゆる箇所を触る」「ルールを決めて家族全員が同じしつけをする」など、飼い主がそれぞれ工夫してスキンシップや信頼関係を築こうとしていることが分かります。

愛犬へのしつけをする上で参考にする情報源は何ですか？(複数回答)



しつけをする上で参考にする情報源で一番多かったのが「雑誌や本からの情報」(32.7%)。続いて「ペットショップや動物病院からのアドバイス」(29.1%)、「webサイトからの情報」(23.1%)という結果に。「特にない」(28.4%)といった意見もありましたが、愛犬が人間社会の中で幸せに過ごしていけるように、飼い主がしつけに対して正しい知識をしっかりとつけることが一番大切なことなのかもしれません。